

大東文化大学 書道卒業生の会
第 10 回幹事会議事録



1. 日 時 平成 29 年 8 月 20 日 (日) 午後 3 時～午後 4 時 40 分
2. 場 所 大東文化文化会館 30301 研究室
3. 議 事 (1) 平成 28・29 年度決算経過報告について
(2) 平成 29 年度会報 (第 10 号) の発行について
(3) 学年代表 (書道学科) の設置について
(4) 永久会員について
(5) 平成 30 年度「第 7 回総会」開催について
(6) その他



5. 出席者

茂住 修身 (幹事長 s55 神奈川県)
遠藤 克久 (副幹事長 s53 埼玉県)
飯島 英雄 (副幹事長 s62 埼玉県)
津本 英昭 (副幹事長 s56 千葉県)
足利 晃洋 (学年代表 s39 北海道)
政池 芳博 (学年代表 s46 埼玉県)
香西 純兒 (県幹事 s46 兵庫県)
硯山 よし子 (学年代表 s47 千葉県)
川嶋 充 (相談役 s48 千葉県)
山中 久男 (相談役 s48 埼玉県)
疋田 雅夫 (県幹事 s48 滋賀県)
加藤 慎 (会計監査 s54 東京都)
後藤 浩 (学年代表 s63 千葉県)
松本 純美代 (県幹事 s62 栃木県)
権田 瞬一 (学年代表 h12 埼玉県)
葵 大輔 (学年代表 h13 東京都)

以下事務局

宮里 司 (事務局長 s51 埼玉県)
島田 佳範 (h10 埼玉県)
藤森 大雅 (h16 埼玉県)
得丸 奈美 (h17 東京都)

以上 20 名

6. 議事

- (1) 平成 28・29 年度決算経過報告について
 - ・当日会計不在のため事務局得丸より、平成 28 年度 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日) の決算報告および 29 年度について経過報告があった。
 - ・8 月 20 日時点での会員数は 1302 名。
 - ・8 月 5 日時点での残高は 2,641,665 円。
- (2) 平成 29 年度会報 (第 10 号) の発行について
 - ・茂住幹事長より、編集長へ飯島英雄副幹事長を推薦する提案がされ、承認された。
 - ・飯島編集長より、会報第 10 号を平成 30 年 3 月 31 日に発行予定と報告があった。

- ・第10号の記事案として、当会の後援について・高木聖雨氏の恩賜賞・日本芸術院賞受賞について・各展覧会の報告についての提案があった。この他についても随時会員からの情報提供を求める旨話があった。

(3) 学年代表（書道学科）の設置について

- ・茂住幹事長より、書道学科総括を学年代表に追加する提案があり承認された。若い世代の参加を促すため、これまでの各県代表および書道部各代幹事長による学年代表に、書道学科各年代の総括を追加する。
- ・事務局藤森より書道学科卒業生の当会への入会状況等について報告があった。1～14期生を対象に調査。7学年と連絡がとれ入会していない総括の方が多かったため、協力を要請。引き続き連絡をとっていく。

(4) 永久会員について（別紙1）

- ・茂住幹事長より、永久会員について提案があり審議の上、保留となった。会費納入が会員の約5割という現状から、今後のため会費納入状況を改善していかなければならない。
＜当日出た提案および意見＞
大学同窓会の終身会員の金額と比較すると比率が高い。
これから導入するのであれば70歳以上は半額などの措置をとってはどうか。
会員も事務局も隔年処理するより手間が省けてよい。
任意なのでよい。
特典がないままの2万円は高い。
新たな特典（フェイスブックでの書道教室広報など）があればよい。
永久会員を新設するのではなく、納入方法の追加とすればよい。
すぐに実行するのではなく、まずは未納者に会費の納入をお願いすべき。
会員全体にこの案をお知らせしてから進めるべき。

(5) 平成30年度「第7回総会」開催について

- ・遠藤副幹事長より、第7回総会開催時期について確認があり、中央役員で決定し連絡することとなった。

(6) その他

1、後援について（別紙2）

- ・茂住幹事長より、会員の各県・同期展への後援について別紙のとおり提案があり承認された。

2、大学100周年に向けて

- ・茂住幹事長より、母校が100周年を迎える2023年に併せて事業（展覧会）を開催する提案のため、現在会場や予算について調査段階であることが報告された。

3、会費納入のお願いについて

- ・茂住幹事長より、5割の会費納入率を改善するために、一旦未納分をリセットし新たな体制で会費納入してもらおう方法はないかという話があった。現在は会報送付時に会費未納者については未納分の会費をお知らせし、会費納入のお願いをしている。会報第10号発行時にも引き続きお願いをしていくということで、様子を見るようになった。

